



豊川市民病院 地域連携センターだより

発行：豊川市民病院
地域連携センター
発行日：平成29年6月22日
(第6号)

診療科のご案内 ～消化器外科～

前任の篠田憲幸主任部長の異動に伴い、本年3月より消化器外科主任部長となりました寺西太と申します。今後何卒よろしくお願い申し上げます。

現在当科では、スタッフ7名・後期研修医1名の計8名で診療にあっております。近年の手術数は大小合わせ年間約800件で、近隣の先生方から多くの患者さんをご紹介いただき、深く感謝しております。

消化器がん手術におきましては、腹腔鏡手術による低侵襲化が進んでおり、胃がん・大腸がんを主に当科でも積極的に取り組んでまいりました。さらに、本年3月から日本内視鏡外科学会技術認定医である柴田直史（しばただし）医師が加わり、安全で確実な手術が行えるよう指導に当たっております。安全性の担保が大前提ですが、将来的には、進行がんに対しても標準術式となることが確実視されており、患者さんの術後の負担軽減のために今後も症例数を増やしていく予定です。

また、進行がんの根治を目指し、あるいは低侵襲化を目指し、術前化学療法（または化学放射線療法）を行った後に手術、という治療法も取り入れております。術前治療の有効性に関しては、いくつかのエビデンスが近々発表される予定であり、標準治療となっていくと考えられます。当院には外来化学療法室や放射線治療の設備・スタッフが整っており、こうした医療も行うことが可能です。

何よりも患者さんに優しく治療効果の高い医療を目指して、スタッフ一同努力する所存でございますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。





紹介受診に関するマニュアルを変更しました。



紹介予約等の手順等を示した「病診連携マニュアル」を、6月1日に「豊川市民病院紹介受診マニュアル」へ変更しました。

より円滑かつ正確な紹介予約の受付と、患者さんの安全に配慮した変更となりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

◎主な変更点

- ・申込様式が2種類（従来は1種類）になりました。

受診依頼票（紹介状） / 検査依頼票（紹介状）

- ・造影剤投与によるCT，MRIの検査を希望する場合、「検査依頼票（紹介状）」に添付が必要となる様式を新設しました。

造影剤投与に関する確認票

※腎機能の評価はeGFR（推算糸球体濾過量）でお願いします。

- ・検査予約はFAXによる受付に限って行うこととなりました。

◎記載内容の充実

- ・「検査に関する注意事項等」を掲載しました。
- ・当日紹介いただく際の連絡先を「当日受診の連絡先早見表」にまとめました（連絡先は、従来より変わりありません。）。
- ・当院への入院依頼の手順を掲載しました。

〔マニュアルおよび各種様式は当院ホームページよりダウンロードできます。
「トップページ」→「地域医療連携」→「医療関係者の方へ」よりご利用ください。〕

One Point

当日にご紹介いただく場合、患者さん受入れに必要な体制を整えるため、患者さんの来院予定時間や来院方法などを把握することは、当院にとって大変重要なポイントとなります。「受診依頼票（紹介状）」をFAXいただく前に、以下の点についてご確認をお願いします。

◎救急車使用の有無についてのチェック

「外来受診希望日」の「本日受診」にある救急車使用有無へのチェックをお願いします（救急車を使用しない場合は「無」へチェック）。

◎事前の電話連絡と「連絡済み」へのチェック

「平日の外来受付時間以外の来院」、又は「曜日・時間によらず救急車による来院」の場合、担当科への事前の電話連絡が必要です。電話連絡のうえ、「受診依頼票（紹介状）」の「連絡済み」にチェックし、時間帯に応じた紹介受付窓口へFAXしてください。



豊川市民病院

〒442-8601 豊川市八幡町野路23番地（電話 0533-86-1111【代表】）

※休診日：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※名鉄豊川線「八幡」駅下車すぐ。

※「豊川市コミュニティーバス」「豊鉄バス」の乗り入れ有り。

